

「昭和中学校吹奏楽部演奏会」を開催しました!!

恒例となりました、呉市立昭和中学校吹奏楽部の皆さんによる演奏会を開催しました。

今年で4回目となる演奏会では、入居者の皆さんはもちろん、保護者や地域の皆さんの参加もあり、職員も含め総勢120名近い観客で大いに盛り上がりました。

曲目は、NHK連続テレビ小説「あまちゃん」のテーマ「ほたる」、美空ひばりメドレーなどのほか、「笑点」のテーマソングもあって、笑いと感動であっという間に時間が経ってしまいました。

最後には、広島東洋カープの応援歌「それゆけカープ」の演奏ではジェット風船も登場し演奏会は最高潮の盛り上がりを見せました。

昭和中学校吹奏楽部の皆さんには、次のコンクールでも好成績を収められるよう祈念しております。



昭和中学校吹奏楽部の先生と生徒のみなさん



「それゆけカープ」熱唱中!!



みんなで記念撮影

ケアプラザ呉通信 2016 秋号 H28 年 11 月

一般財団法人 労災サポートセンター 広島労災特別介護施設 (ケアプラザ呉)

〒792-0893

広島県呉市神山 2-1-15

電話 0823-34-5577

FAX 0823-30-1888

ホームページ: <http://www.rousaisc.or.jp/>

電子メール: hirosima@rousaisc.or.jp

編集担当者: 総務課 藤岡貴史



2016 秋号

平成 28 年 11 月 発行

広島県呉市神山 2-1-15

電話 0823-34-5577

Fax 0823-30-1888



介護業務のお知らせ

① シーツ交換
毎週水曜日

② 機械浴
毎週火・金曜日

③ 介護浴
毎週月・木曜日

清掃・設備 からのお知らせ

① 床面ワックス塗布
12月3・10・17・24日
共用部
事務所等

※天候等により、変更となる場合があります。詳しくは、掲示板・館内放送で確認下さい。



「バーベキュー大会」を開催しました!!

11月16日(水)に今年で2回目となる「バーベキュー大会」を開催しました。当日は絶好のバーベキュー日和で、食堂前のテラスへバーベキューコンロを運び込んで、炭火でお肉や野菜を焼きました。野菜には、施設で育てみんなで収穫したサツマイモも提供し、入居者からは「サツマイモ美味しかった」と大好評でした。

炭火で焼いたお肉や野菜をおいしそうに食されている皆さんを見ていると、開催出来て良かったと実感しました。

これからも、皆さんに喜んでいただけるような行事に取り組んで参ります。



行事運営委員会

目次



「バーベキュー大会」

を開催しました P.1

介護業務のお知らせ P.1

陶芸体験教室の開催 P.2・4

行事参加の募集 P.2

12月以降の行事紹介 P.2

注目トピック P.3

① 陶芸体験教室の開催

② 南ハイツ秋祭りの様子



12月以降の予定

永田先生(整形外科)
毎月第1・4月曜日
来所
中国労災病院
(泌尿器科)
隔週金曜日 来所

渡辺先生(内科)
週火曜日 来所

面本臨床心理士
(心療科)
毎月第3水曜日
来所

生活支援相談日
(荒井相談員)
第2・4水曜日※

歯科
舟橋医院
毎週月曜日

亀本医院
毎週火・木曜日

散髪日
第1・2・4月曜日※

※相談員・理髪業者の都合により、曜日が変更となる場合があります。
詳しくは掲示板をご覧ください。

その他の予定

①「陶芸体験教室」を開催しました!!



完成した作品の前で記念撮影!!



食堂へ展示!!



一昨年から始めて好評の「陶芸体験教室」を今年も開催しました。参加されたみなさんは、先生に手法を教わりながら、手回しロクロを使用して、崩れないよう慎重に取り組んでおられました。

形が出来た作品は、先生の工房で素焼き、色付け、本焼きまでをサポートしていただき完成となります。

参加者からは、「楽しかった。」「また造りたい。」など喜びの声が聞かれ、完成した作品は食堂へ展示して、みなさんにも鑑賞していただきました。



行事の参加者募集!

平成 28 年

- 12月14日 買物ツアー (ゆめタウン)
- 12月21日 年末お食事会

平成 29 年

- 1月11日 初詣 (亀山神社)
- 1月18日 買物ツアー (ゆめタウン)
- 2月15日 カラオケ大会
- 3月15日 買物ツアー (ゆめタウン)
- 3月22日 映画鑑賞会



②「南ハイツ秋祭り (通称ヤブ祭り)」に参加しました!!



呉地方では鬼の事を「ヤブ」と呼ぶそうです。

ヤブは呉地方独特の存在で、その役目は「神様の警護と道案内」とされています。

祭りでは米俵3俵で作った **トンボ (俵神輿)** を本殿に奉納しますが、ヤブはその邪魔をし、なかなか奉納させません。実はこの「ヤブ」単に邪魔をしただけではなく、お百姓さんが作った新米のでき具合をヤブの棒でつついて確認する **要は変な米を奉納させない検問役** であり、俵を外から叩いて **初穀をおとし**、おいしいお米にして奉納させる役目を担っているとされています。また、**お百姓さんの稲作の苦勞** (気候変動や台風 害虫など) をあらわしているとも言われています。



ヤブから厄除けを受ける様子↑



元気いっぱい
のヤブ↓

注目トピック

①陶芸体験教室の様子

行事担当

②南ハイツ秋祭りの様子

行事担当